

取扱説明書

FCST-100



この度はレイコップ製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。

オンライン保証サービスにご登録ください。

レイコップ保証

検索

<http://www.raycop.co.jp/warranty/>

詳しくは P.32 をご参照ください。

●ご使用前に「安全上のご注意」(P.2) および「基本的な操作」(P.15) を必ずお読みの上、安全に正しくお使いください。●本製品の
外観および仕様は、品質向上のため予告なく変更されることが
あります。●本製品は日本国内での使用のみが保証の対象になります。
海外でのご使用は推奨していません。

ご使用前に

	PAGE
特徴	2
安全上のご注意	2
各部の名前 (本体)	4
各部の名前 (エアマット)	6

使い方

設置について	8
操作部 / 表示部	14
基本的な操作	15

お手入れ

フィルターのお手入れ / 交換	22
エアマットのお手入れ	25

困った時

別売品	27
故障かな?と思ったら	28
仕様	29
保証、アフターサービス	30

特徴

ふとんコンディショナーは、寝床内の温度や体圧分散などを考えて、熟睡のために最適な環境を提供し、睡眠の質の向上を目的に作った製品です。
また、ふとんの中のダニを弱らせ、除菌、脱臭、除湿なども行うため、清潔で快適な睡眠環境を整えることができます。

1. 最適な寝床内の温度

タイマーで、入眠時、就寝時、起床時にそれぞれ快適な温度設定を行い、快適な睡眠が得られる。

2. 寝心地と理想の寝姿勢をサポート

3次元スプリング構造体もつ高い反発力により、睡眠中のスムーズな寝返りをサポート。腰部と胸部に集中する圧力を分散、血液循環を円滑にし、体の負担を軽減する。

3. 寝具ケア

120分の間、50℃以上の温風とホメスタイオンをふとんの中に送り込むことで、ダニを弱らせ、乾燥、除菌、更には脱臭まで行える為、寝具を常に清潔に保つことができる。

4. 高い通気性

体圧分散性を考え立体的に設計したエアスパーサーは通気性に優れており、風量と温度を自動で快適な状態に調節し、湿気を効果的に除去する。
(フィルターを通して浄化させた綺麗な空気だけを送り込む。)

5. 優れた耐久性

8万回の圧縮テストを実施、寝返りや衝撃にも耐える耐久性を実現した。

安全上のご注意 必ずお守りください。

本製品を使用する前に、本取扱説明書および製品に記載されている説明および警告マークをすべてお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は、以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。

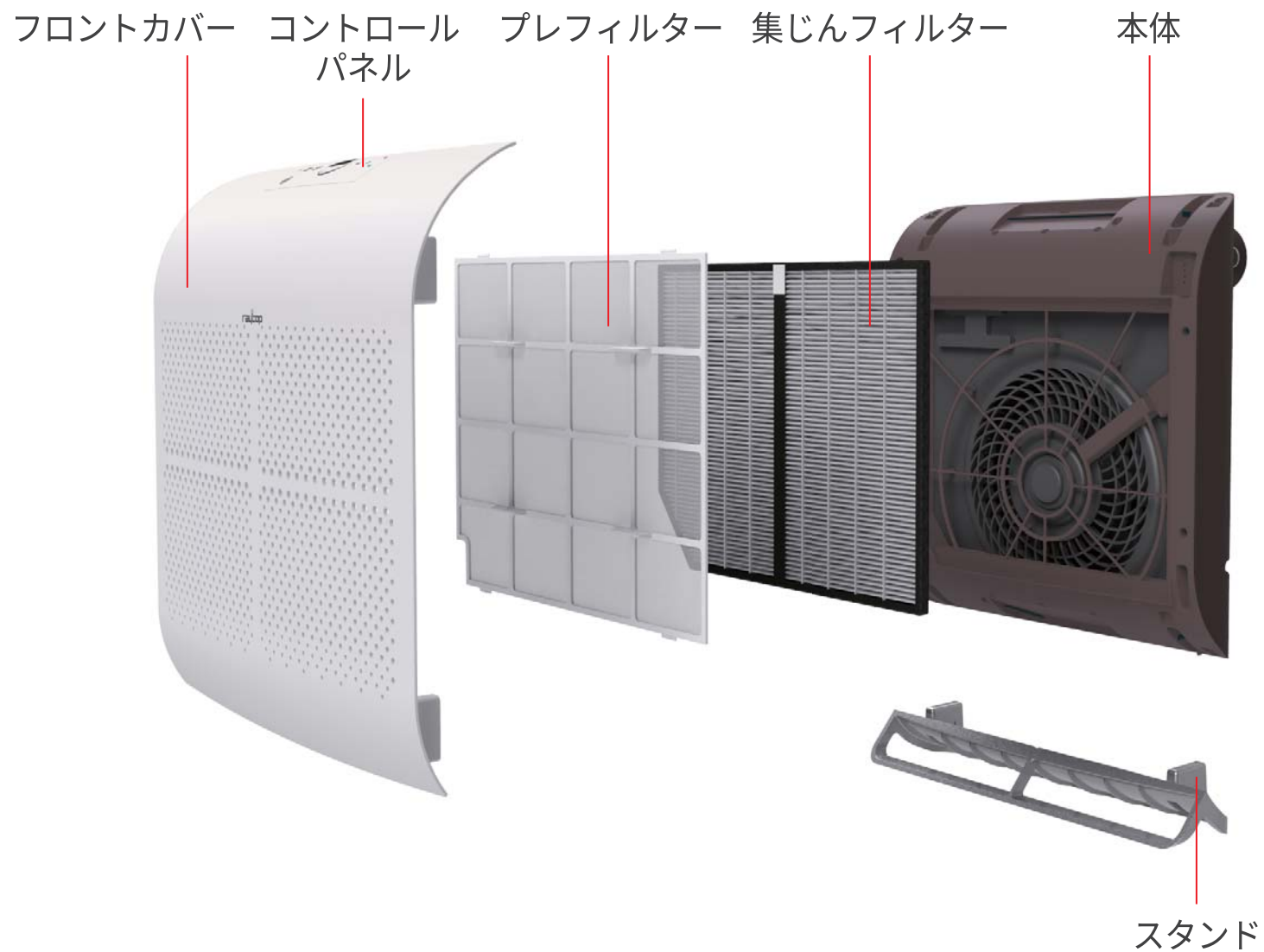
⚠ 安全上の警告・注意

1. 本取扱説明書の指示どおりに使用してください。
2. 家庭以外では使用しないでください。
3. 子供、お年寄り、皮膚の弱い方、深酒された方はご注意ください。
4. 子供、身体能力、精神能力に障害のある方は保護者の監督のもと使用してください。
5. 子供が製品で遊ばないようにご注意ください。
6. 比較的低い温度（40℃以上）でも皮膚の同じ部分に長時間触れていると低温やけどを起すことがあります。**(万が一やけどが起きても、当社は一切責任を負いかねます。)**
[低温やけどについて]
 - ・深部にまでおよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
低温やけどをされたときはただちに専門医の診断を受けてください。
 - ・健康な方でも高温に長時間露出されることで低温やけどになることがあります。
低めの温度に調整してください。
7. 異常・故障時はただちに運転を中止し、電源プラグを抜き、お客様サポートセンターへご相談ください。感電・火災等の原因になります。
8. 電源コード・プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。感電の原因になります。
9. 定格15 A 以上・交流100 V のコンセントを単独でご使用ください。火災・感電の原因になります。
10. 本体内部の温度上昇を防止するため、本体操作部の電源を切った後、暫くの間、送風ファンが回転します。送風ファンが完全に止まってから電源プラグを抜いてください。火災・感電・故障の原因になります。
11. 損傷された電源コードやプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
12. タコ足配線をしないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
13. 電源プラグ、電源コードを水につけたり水をかけたりしないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
14. 電源コードに傷（加工・無理な折り曲げ・引っ張り・ねじり・重い物載せ・挟み等）をつけないでください。電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。

15. 電源プラグにたまったホコリはよく取り除いてください。
ホコリがたまると感電・火災の原因になります。
16. 電源プラグを抜く時は、プラグ本体を持って引き抜いてください。火災・感電の原因になります。
17. 製品のお手入れ・点検・移動・電源プラグを抜く時は必ず運転を停止してから行ってください。
負傷・火災・感電・故障の原因になります。
18. 長時間使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。
19. 電源コードを巻いた状態や引っ張った状態で使わないでください。火災・感電の原因になります。
20. ペット用として使わないでください。ペットが本体やコードを壊す可能性があり、火災の原因になります。
21. 寝具ケア運転中または運転直後は高温のため、人やペット等は布団の中に入らないでください。
やけどの原因になります。
22. 空気の吹出口や吸引口を布等で塞がないでください。発熱・発火の原因になります。
23. 空気の吹出口や吸引口に指や異物（ピン・針金・棒）等を入れないでください。
24. 室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使う場合は運転しないでください。機器内部に薬剤の成分が蓄積され、吹出口から吹き出されるため健康に良くないことがあります。殺虫剤使用後は十分に換気を行ってから運転してください。
25. 本体を専用マット以外に使わないでください。火災・故障の原因になります。
26. 本体を布団の中へ入れないでください。火災の原因になります。
27. 次のようなところでは使わないでください。感電や火災、その他の損害発生のおそれがあります。
 1. 水平ではない不安定な場所
 2. 油や可燃性ガスなどを使用したり、漏れるおそれのある場所
 3. 火のついたタバコがある場所
 4. 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所
 5. 発熱器具近くの場所
 6. ペットが本体に尿をかける恐れがある場所
 7. 浴室など、高温・多湿・水のかかる場所
 8. 乳幼児の手の届く場所
28. 製品を改造しないでください。修理技術者以外の人は絶対に分解・修理しないでください。
火災・感電・負傷等の原因になります。
29. 本体を傾けたり不安定な場所、テーブルの上等高い場所に設置しないでください。
負傷・破損・故障・発火の原因になります。
30. 本体を倒したり落とさないでください。破損・故障の原因になります。
31. 室内で使用する製品のため、直射日光の当たる場所・風雨の当たる場所で使わないでください。
32. 本体の上に乗ったり寄りかかったりしないでください。破損・負傷の原因になります。
33. 寝具ケア・睡眠ケア使用時には他の熱器具（電気毛布・火炉等）とは併用しないでください。
火災の原因になります。
34. 運転中または運転直後は吹出口に触れないでください。やけどの原因になります。
35. 持ち運ぶ際は本体の取っ手をお持ちください。破損・負傷の原因になります。
36. 運転時は必ずフィルターを取り付けてください。故障の原因になります。
37. 同じ場所で長期間使用する場合は製品を移動させ床を掃除してください。製品下部や床周辺等が汚れていると故障の原因になります。
38. マットレスに釘やカッターなどの鋭いものが刺さらないよう、ご注意ください。
39. マットレスの上に鋭いものは置かないでください。
40. 暖房、ストーブなどの近くでマットレスを設置しないでください。故障及び火災の原因になります。
41. 製品とつながっていないマットレスの接触口は必ず閉めてください。故障及びやけどの恐れがあります。
42. センサーシートは洗濯しないでください。製品の異常動作の原因になります。
43. リモコンの電池は飲み込まないでください。臓器の損傷及び深刻な場合死亡に至る可能性があります。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
44. リモコンの電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
45. 長期間リモコンを使わない場合は、リモコンから電池液が流れ、故障の原因になるので、電池を取り外し保管してください。
46. リモコンを蹴ったり踏んだりしないでください。破損の原因になります。
47. リモコンを水や湿気、火気、熱気のあるところでは使わないでください。感電、火災、変形などの原因になります。
48. 本体のリモコン受信部に直射日光や照明器具の強い光が届かないようにしてください。
リモコンの操作が出来ない場合があります。

※ 本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては一切責任を負いかねます。
予めご了承ください。

各部の名前 (本体)





パッケージに同梱されている
付属品



スタンド



調節ユニット



リモコン



リモコン電池



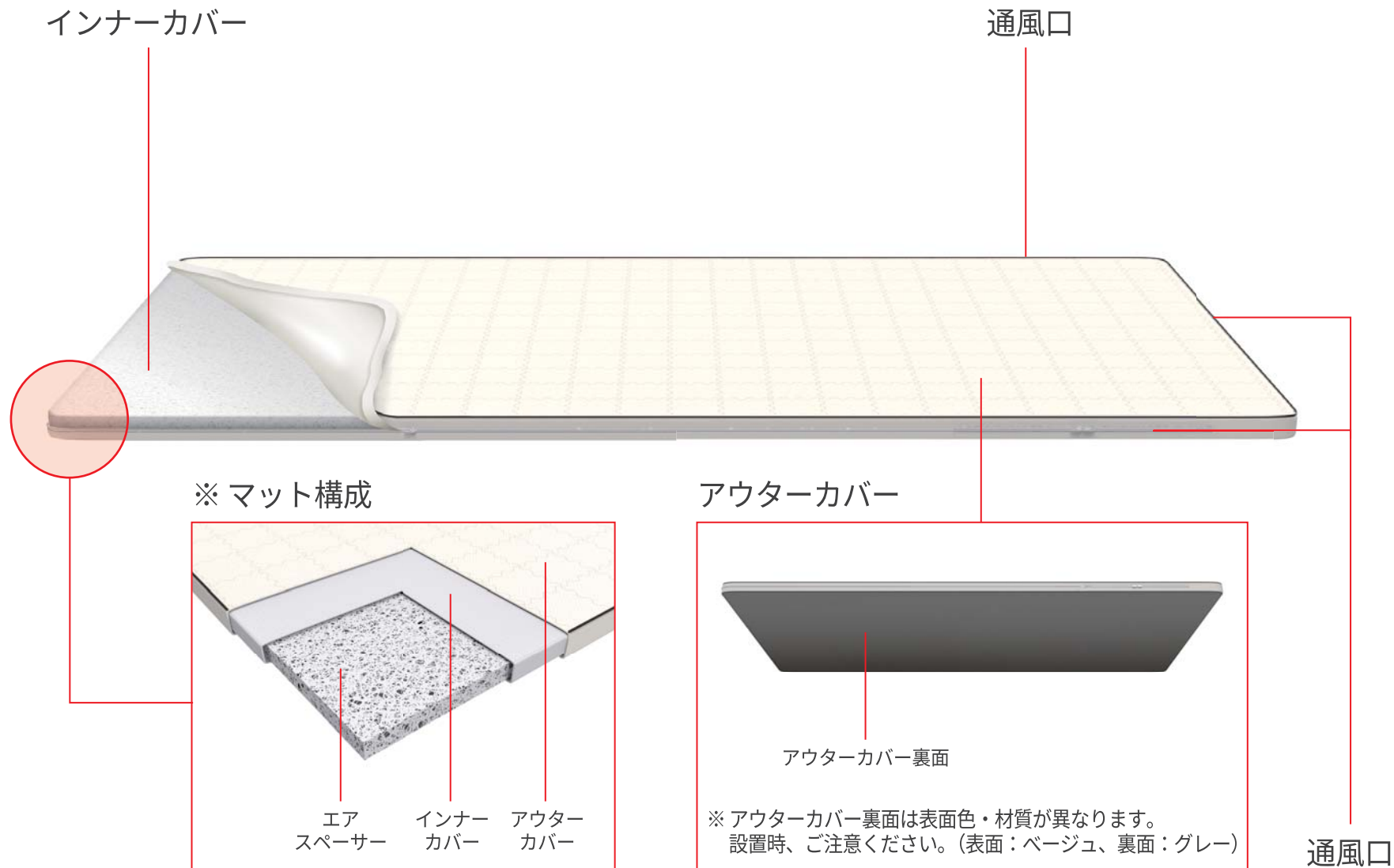
通風口固定バンド



オールシーズン用
カバー

各部の名前 (エアマット)

※ 購入時に、エアマットにはアウターカバー、インナーカバー、エアスペーサー、センサーパッドが装着されています。





エアスペーサー

体をソフトに包み込むフィット層、圧力をみ方向に拡散するリレー層、体をしっかりと支えるサポート層の三層構造となっています。柔らかい面がフィット層で表面です。硬い面がサポート層で裏面です。



通風口バンド

センサーパッド
(インナーカバーの裏面に取り付けてあります。)

センサーケーブル

通風口バンド

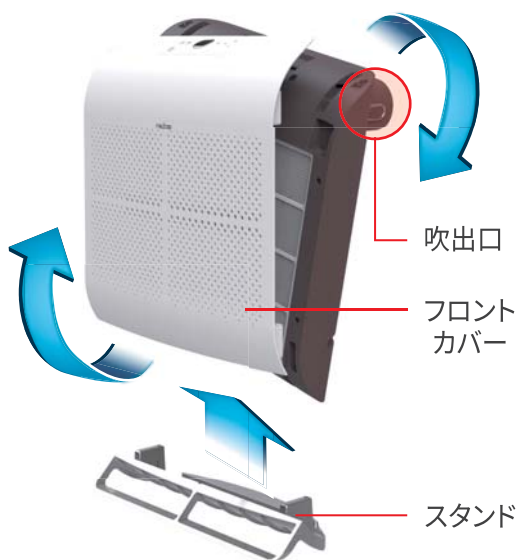
設置について

■ ベッド用



左図のようにスタンドは「カチッ」と感触があるまでしっかりと押し込んで装着してください。
※ ベッド用は吹出口が上になるように設置してください。

■ 床用



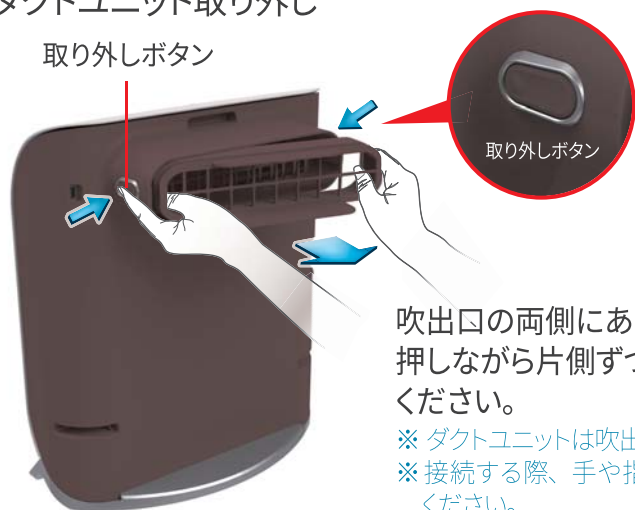
左図のようにフロントカバーを取り外し、本体の上下を入れ替えて、スタンドは「カチッ」と感触があるまでしっかりと押し込んで装着してください。
※ 床用は吹出口が下になるように設置してください。

注意 傾いた設置面や、床が不安定なところでは使用しないでください。



■ ダクトユニット取り外し

取り外しボタン



吹出口の両側にある取り外しボタンを指で押しながら片側ずつダクトユニットを外してください。

- ※ ダクトユニットは吹出口の中にセットされています。
- ※ 接続する際、手や指が挟まらないようにご注意ください。



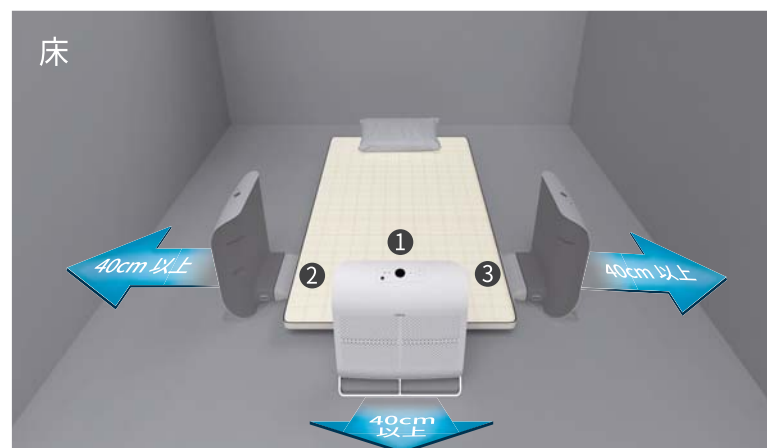
ダクトユニット



■ 本体の設置

本体から壁まで40cm以上のスペースが必要です。

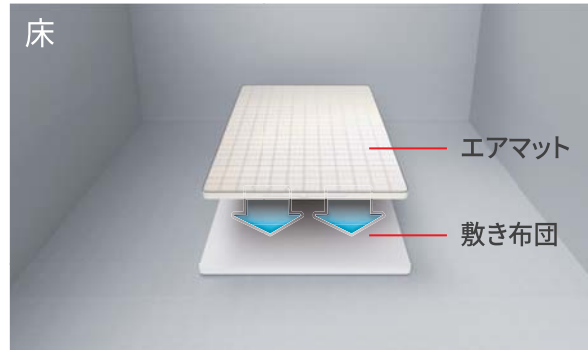
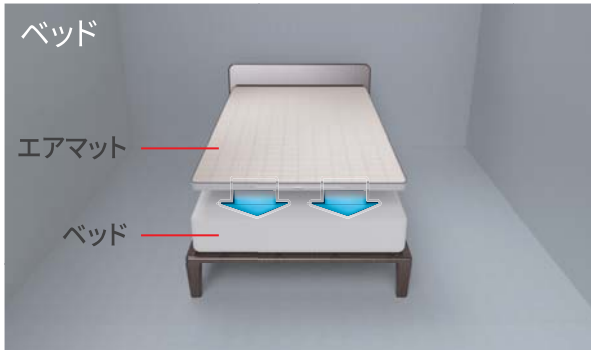
寝室のベッドや敷布団の場所に応じてマットの通風口の位置を①、②、③のいずれか1ヶ所を選び、本体を設置してください。



※本取扱説明書の指示どおりに使用しないと製品の性能が落ちる可能性があります。

■ エアマットの設置

お使いの寝具（ベッド、マットレス、敷き布団など）の上に設置してください。



エアマットは上下を確認して設置してください。
※ エアマットの色は、表面はベージュ、裏面はグレーです。

■ 通風口、センサーケーブル取り出し



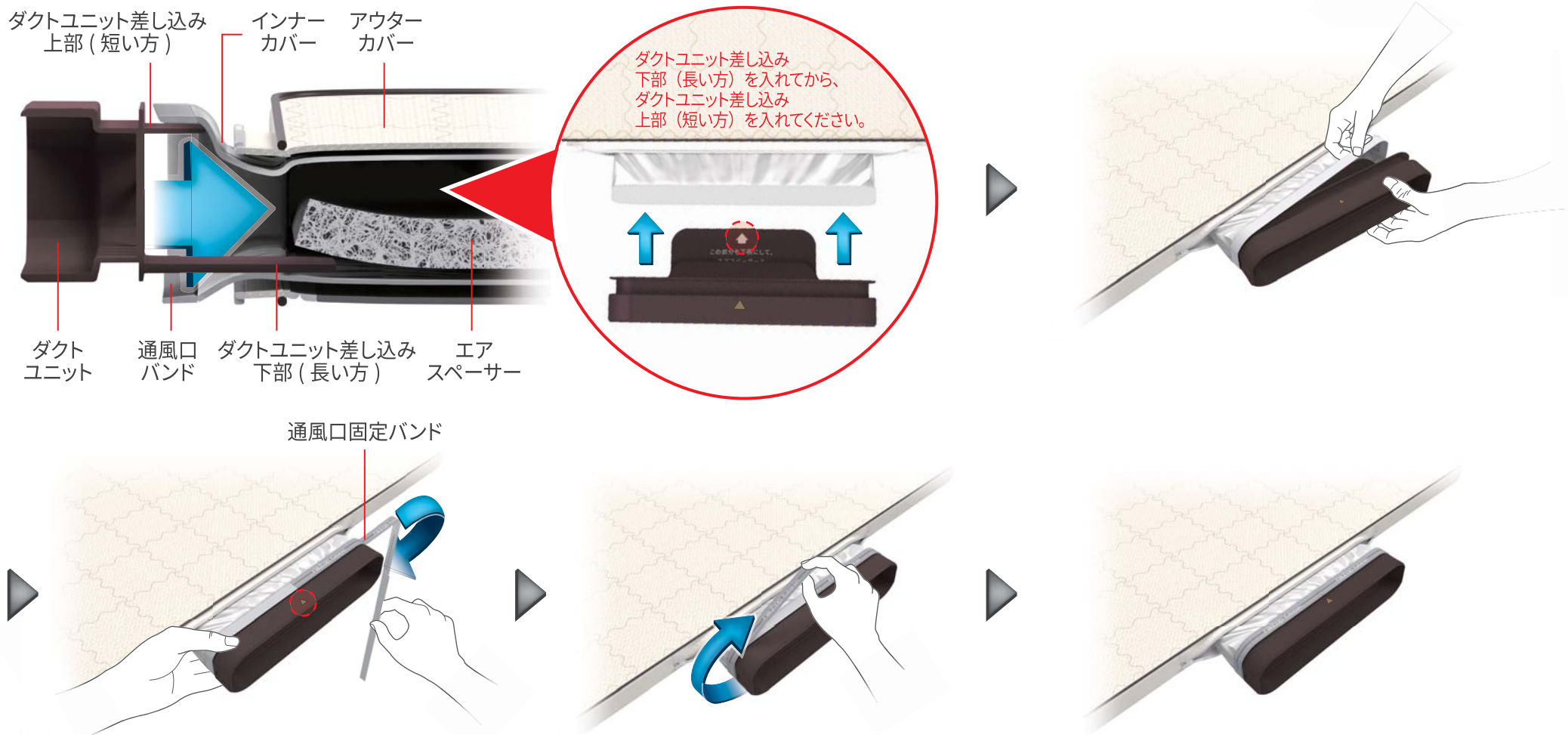
本体を設置する箇所のアウターカバーのファスナーを開いて通風口を取り出してください。
アウターカバーと通風口の間を手を入れ、センサーケーブルを取り出してください。

※通風口はインナーカバー内の3ヶ所（P.9の①、②、③）にあります。

使わないアウターカバーの通風口ファスナーは必ず閉じてください。
ファスナーを閉じないで使用した場合、製品の性能が落ちる可能性があります。

■ エアマットとダクトユニットの連結

本体から取り外したダクトユニットをインナーカバーの通風口に取り付けてください。
 (ダクトユニットの差し込み部をエアスペーサーとインナーカバーの間に差し込んでください。)
 通風口固定バンドをインナーカバー通風口に一周させ固定してください。



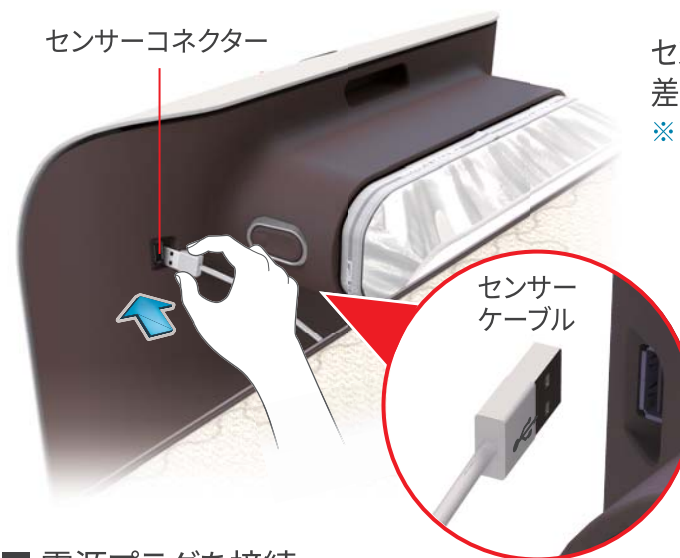
■ 本体とエアマットの連結




インナーカバーの通風口に取り付けたダクトユニットを本体の吹出口に合わせ「カチッ」と感触があるまでしっかりと押し込んで接続してください。

※ 接続する際、手や指が挟まらないようにご注意ください。

■ センサーケーブルの接続



センサーケーブルをセンサーコネクターに差し込んでください。

※ センサーコネクターに接続する時は、マーク () を確認してから、左図のように差し込んでください。

センサーケーブルは他の USB コネクターに差し込まないでください。故障の原因になります。

■ 電源プラグを接続



電源プラグを接続した後、基本的な操作 (P.15) を必ずお読みの上、安全に正しくお使いください。

※ 本取扱説明書の指示どおりに使用しないと製品の性能が落ちる可能性があります。

■ 調節ユニットと本体の接続

ベッド・敷き布団の位置や高さに合わせて調節ユニットのホースを調整し、ダクトユニットに接続してください。



本体の吹出口に合わせ、調節ユニットを「カチッ」と感触があるまでしっかりと押し込んで接続してください。

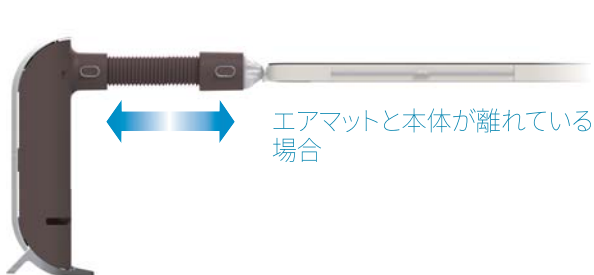
- ※ 調節ユニットを取り外す時は、P.9 のダクトユニット取り外しを参考してください。
- ※ 接続する際、手や指が挟まらないようにご注意ください。

■ 調節ユニットとエアマットの接続



本体の吹出口に取り付けた調節ユニットをインナーカバーの通風口に取り付けたダクトユニットに合わせ「カチッ」と感触があるまでしっかりと押し込んで接続してください。

- ※ 調節ユニットを取り外す時は、P.9 のダクトユニット取り出しを参考にしてください。
- ※ 接続する際、手や指が挟まらないようにご注意ください。



エアマットと本体が離れている場合



エアマットの高さが本体より高い場合

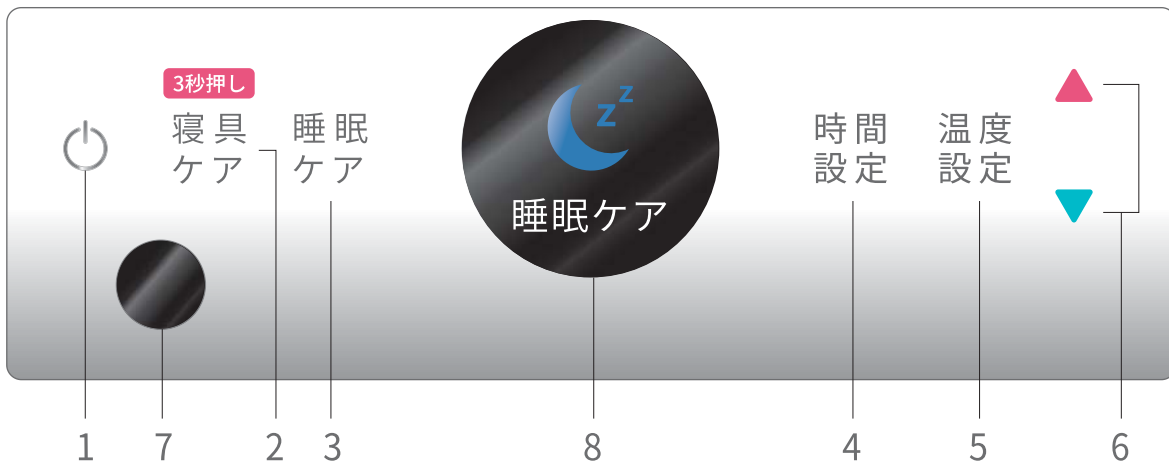


エアマットの高さが本体より低い場合

※本取扱説明書の指示どおりに使用しないと製品の性能が落ちる可能性があります。

操作部／表示部

■ 操作部



■ リモコンコイン形電池の交換方法

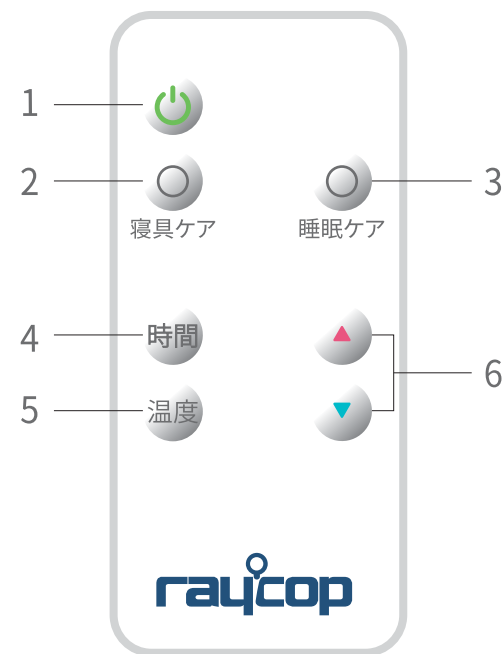
リモコンを裏返し、ロックレバーを矢印の方向①へ押しながらホルダーを矢印の方向②へスライドさせて外します。



- ・ 本体のリモコン受信部に直射日光や照明器具の強い光が届かないようにしてください。リモコンの操作が出来ない場合があります。
- ・ 正面以外の場所からリモコンを操作した場合、リモコンの感度が鈍くなります。なるべく正面からご使用ください。
- ・ 電池は消耗品です。
- ・ 新しい電池に交換する際は、電池メーカーの注意事項に従ってください。(電池タイプ:CR2032 3V)
- ・ 長期間リモコンを使わない場合は、リモコンから電池液が流れ、故障の原因になるので、電池を取り外し保管してください。
- ・ 端子部にテープなどを貼り絶縁し、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。

■ リモコン

リモコンからも操作することができます。リモコンは本体のリモコン受信部に向けて操作してください。リモコンで操作できる距離は正面で約 8m 以内です。



- | | |
|------------|-------------|
| 1. 電源ボタン | 5. 温度設定ボタン |
| 2. 寝具ケアボタン | 6. 上 / 下ボタン |
| 3. 睡眠ケアボタン | 7. リモコン受信部 |
| 4. 時間設定ボタン | 8. ディスプレイ |

基本的な操作

■ 寝具ケア



温風とホメスタイオンをエアマットに吹き込んで、ダニを弱らせ、除菌、脱臭、乾燥をし清潔に保ちます。

■ 睡眠ケア



センサーパッドのセンサーが本体のマイクロプロセッサと寝床内の温度情報を共有します。自動で風量および温度を調節し、熟睡のための最適な寝床環境を提供します。



正しく設置されていない場合に電源を入れるとアラームが鳴ります。内容を確認してからしっかり取り付けてください。警告の画面が表示されている間は製品は作動しません。異常を感知すると、警告のアラームが10分間鳴り、自動的に電源が切れます。

■ 水平感知



製品が傾いている時に発生する警告です。製品が傾いていると作動しません。

※ ボタンが 赤く点滅し「ピッピッピ」と音が鳴ります。
製品をまっすぐ設置し、直してください。

■ センサーコネクタ接続



センサーケーブルがセンサーコネクタにきちんと接続されていない時に発生する警告です。センサーケーブルが接続されていないと作動しません。

※ ボタンが 赤く点滅し「ピッピッピ」と音が鳴ります。
センサーケーブルを本体のコネクタにきちんと差し込んでください。

■ フィルターお手入れ



内装タイマーによる累計の作動時間が300時間を経過すると表示される警告です。

※ ボタンが 赤く点滅します。(音は鳴りません。)
プレフィルター、集塵フィルター、フロントカバーを掃除してください。(P.23, 24)

■ フロントカバーオープン

フロントカバーをきちんと取り付けていない場合に音でお知らせする警告です。

※ 「ピッピッピ」と音が鳴ります。
フロントカバーをきちんと取り付けてください。

■ 現在時刻の設定 (待機画面)

※ 画面上の温度・湿度・時間は例であり、時間は24時間表示になります。

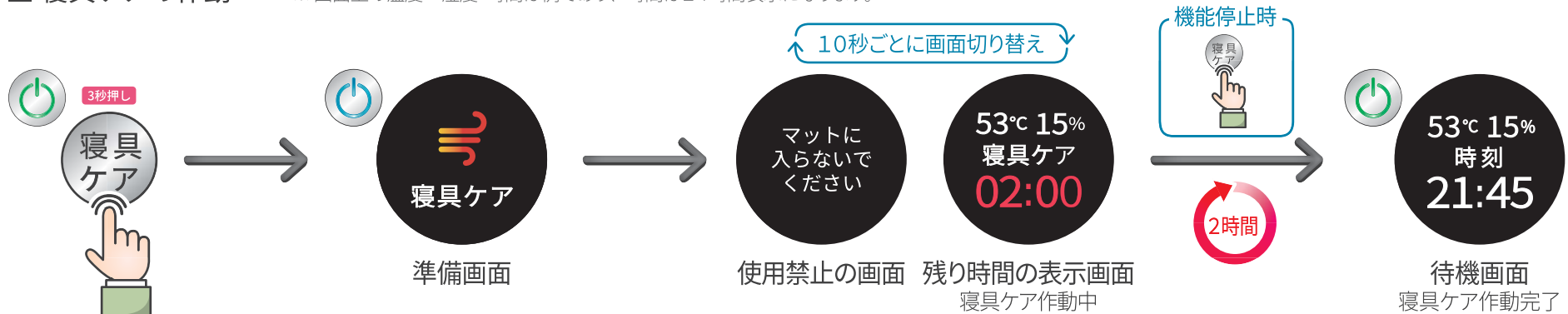


- ・初期値は00：00と表示され、 ボタンと現在時刻の表示が点滅します。
- ・ ボタンで現在時刻の設定ができます。
- ・ ボタンを押して「時」を設定してください。
- ・「時」設定で ボタンを1回押すと1時間ずつ進み、 ボタンを1回押すと1時間ずつ戻ります。
- ・「時」を設定したら ボタンを押して「分」を設定します。
- ・「分」設定で ボタンを1回押すと1分ずつ進み、 ボタンを1回押すと1分ずつ戻ります。
- ・「分」の設定が完了したら ボタンを押します。「ピッ」と音が鳴り、現在時刻の設定が完了します。

※ ボタンと ボタンを同時に約3秒間押し続けると現在時刻を再設定することができます。
寝具ケアおよび睡眠ケアの作動中に現在時刻を再設定する場合には、必ず作動を停止してから待機画面に戻って行ってください。


■ 寝具ケアの作動

※ 画面上の温度・湿度・時間は例であり、時間は24時間表示になります。



- ・ 寝具ケアは ボタンを約3秒間押し続け、ロックを解除してください。電源ボタンは に変わります。
- ・ 準備画面から使用禁止の画面と寝具ケアの情報画面が10秒ごとに切り替わり、寝具ケアが作動します。
- ・ 寝具ケアの作動時間は2時間です。(作動時間の変更は出来ません。)寝具ケアが終わるとディスプレイは待機画面に切り替わり、電源ボタンは に変わります。

※ 途中で作動を停止するには ボタンを押してください。



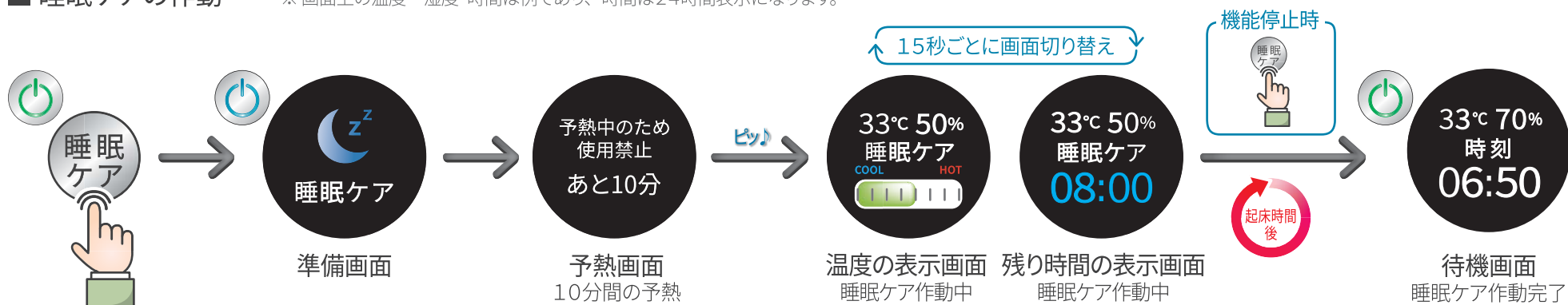
ホームステイオンで、
脱臭、除菌






寝具ケアは熱風で寝具の中のダニを弱らせ、除菌、脱臭、除湿のための機能であり、就寝には向いていません。寝具ケアの作動中または作動直後に寝具の中に入るとやけどの恐れがあります。絶対に入らないでください。

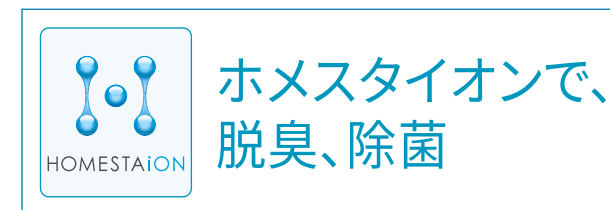
■ 睡眠ケアの作動

※ 画面上の温度・湿度・時間は例であり、時間は24時間表示になります。



- ・  ボタンを押すか、又は予約した就寝時間になると睡眠ケアが作動します。
- ・ 準備画面から予熱画面に切り替わり、10分間作動します。
予熱が終わると「ピッ」と音が鳴り、睡眠ケアが作動します。
睡眠ケア中、電源ボタンは  に変わります。
- ・ 初期設定では睡眠ケアは8時間です。初期設定から予約時間を設定すると予約時間どおりの設定に変更となります。初期状態に戻すことはできません。
起床時間になるとディスプレイは待機画面に切り替わり、電源ボタンは  に変わります。

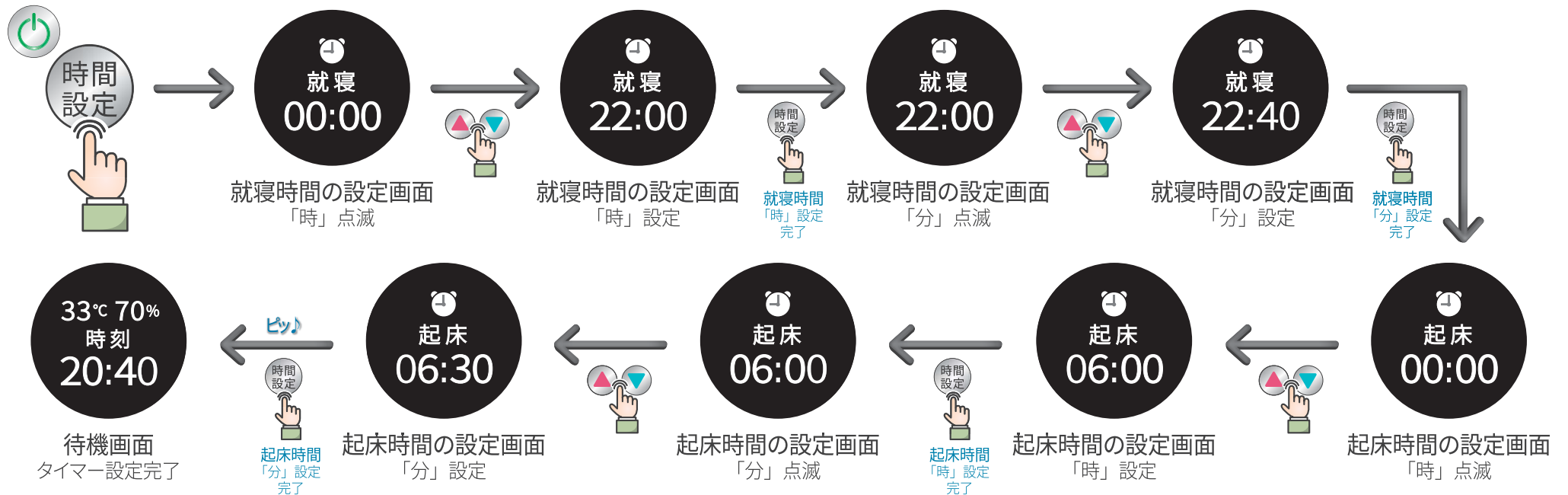
※ 途中作動を停止するには  ボタンを押してください。
5分以上操作がない場合、ディスプレイは暗くなり  ボタンも消灯します。












睡眠ケアの予熱中に寝具の中に入るとやけどの恐れがありますので絶対に入らないでください。

■ 睡眠ケアタイマーの設定

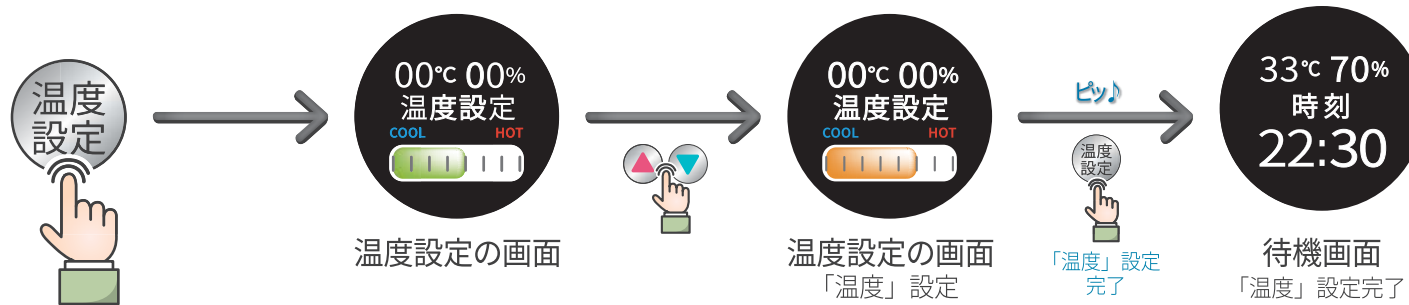
※ 画面上の温度・湿度・時間は例であり、時間は24時間表示になります。







- ・  ボタンを押して「就寝時間」と「起床時間」を設定することができます。
- ・  ボタンを押して「就寝時間」の「時」を設定してください。
- ・ 「時」設定で  ボタンを1回押すと1時間ずつ進み、 ボタンを1回押すと1時間ずつ戻ります。
- ・ 「時」を設定したら  ボタンを押して「分」設定をします。
- ・ 「分」設定で  ボタンを1回押すと10分ずつ進み、 ボタンを1回押すと10分ずつ戻ります。
- ・ 「分」の設定が完了したら  ボタンを押すと起床時間の設定が完了します。「起床時間」の設定は「就寝時間」と同じ方法で設定してください。
- ・ 「就寝時間」と「起床時間」を設定が完了したら  ボタンを押します。「ピッ」と音が鳴り、タイマー設定が完了します。

■ 睡眠ケアの温度設定

※ 画面上の温度・湿度・時間は例であり、時間は24時間表示になります。



- ・初期設定の「温度」は4段階です。 ボタンを押して「温度」を設定してください。
- ・「温度」設定で  ボタンを押すと「温度」は1段階ずつ上がり、 ボタンを押すと「温度」は1段階ずつ下がります。
- ・「温度」段階を選択し、 ボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り、「温度」設定が完了します。

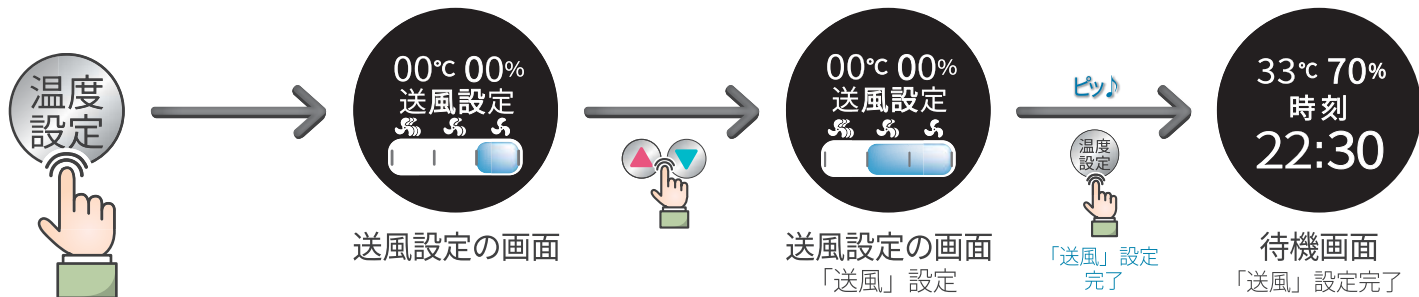
※  ボタンを押すと、現在の設定「温度」を確認できます。

7段階温度調整コントロール機能



■ 睡眠ケアの送風設定 ※画面上の温度・湿度・時間は例であり、時間は24時間表示になります。

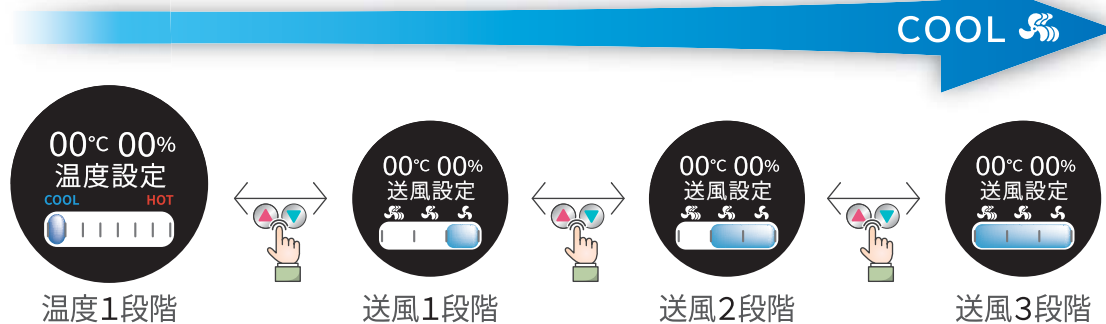
送風モードは高温多湿の環境であっても快適な睡眠を可能にするためのモードです。



- ・ ボタンを押して「送風」を設定してください。
- ・ 「温度」1段階で ボタンを押すと、「送風」1段階に切り替わります。
「送風」設定で ボタンを押すと「送風」は1段階ずつ上がり、 ボタンを押すと送風は1段階ずつ下がります。
- ・ 「送風」段階を選択し、 ボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り、「送風」設定が完了します。

※ ボタンを押すと、現在の設定温度を確認できます。

3段階送風調節コントロール機能



フィルターお手入れ / 交換

■ フィルターお手入れサインおよびお手入れ方法



本体に内装されたタイマーにより「300時間」を経過すると、ディスプレイに「フィルターお手入れ」のサインが点灯します。

このサインが点灯したときは、本来の性能を保つため、フィルター周辺のクリーニングをお勧めします。

※ フィルターお手入れの画面が表示されます。警告音は鳴りません。

🔴 ボタンが点滅します。

※ ⏻ ボタンを押し、電源プラグを抜いてからお手入れを行ってください。

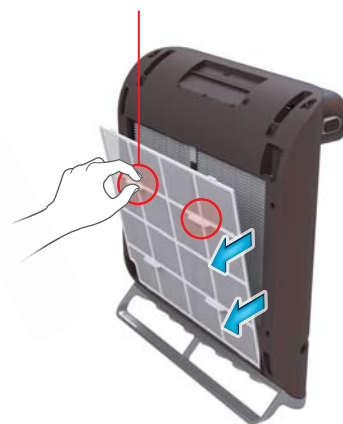
- ・ 下図のようにフィルターを取り外してください。
- ・ 本体の周囲に付着した大きなホコリなどを掃除機で吸い取ります。

■ フィルター取り外し



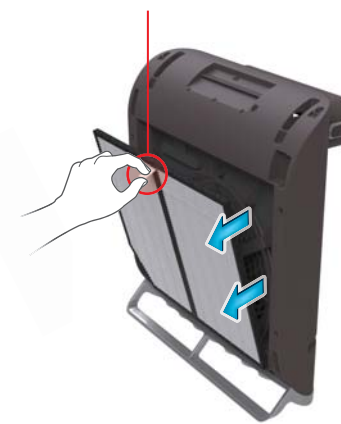
フロントカバーの上側（2か所）に指をかけて、ゆっくり手前に引き、取り外してください。

プレフィルター取っ手



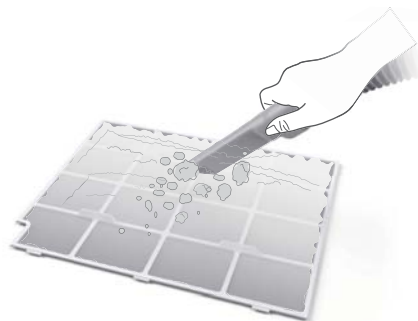
プレフィルターの取っ手をつかみ、ゆっくり手前に引き、取り外してください。

集じんフィルタータグ



集じんフィルターのタグをつかみ、ゆっくり手前に引き、取り外してください。

■ プレフィルターのお手入れ



- ・プレフィルター周囲に付着した大きなホコリなどを掃除機で吸い取ります。



- ・ホコリを除去したプレフィルターを水につけて中性洗剤（台所用洗剤）を使用し柔らかいブラシで汚れを落とします。
- ・中性洗剤の成分がフィルターに残ってしまうと悪臭や故障の原因となるため、中性洗剤につけた後は、流水で流しながら洗剤が残らないように、しっかりとゆすいでください。
- ・水切り後は、できるだけホコリの少ない環境で完全に乾くまで陰干ししてください。

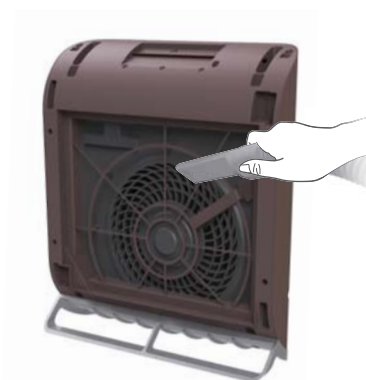
■ 集じんフィルターおよび製品のお手入れ



集じんフィルターは
水洗いはできません。





水洗い不可

- ・フィルターの周囲に付着した大きなホコリなどを掃除機で吸い取ります。



- ・本体の周囲に付着した大きなホコリなどを掃除機で吸い取ります。

■ フィルターお手入れサインのリセット

- ・  ボタンと  ボタンを同時に3秒間長押しします。
- ・ 「ピッ」と音が鳴り、フィルターお手入れお知らせの表示が消え、電源ボタンのランプが  から  になります。



■ フィルター装着

- ・ 取り外しと逆の手順で集塵フィルター、プレフィルター、フロントカバーを装着してください。

■ 集じんフィルター交換時期

目安は約1年に1回

交換時期は、使い方や設置場所によって異なります。

交換の目安は「1年」となります。

空気の汚れ具合により、交換時期が早くなることがあります。

- ・ フィルターを交換する際は、汚れが周囲に付着しないように、新聞紙などを敷いてください。
- ・ 使用環境によっては、数週間から数ヶ月でフィルターからニオイが発生し、交換が必要となる場合があります。
- ・ フィルターは消耗品ですので保証期間中でも有料となり保証対象外となります。

■ 消耗品



集じんフィルター（1個入り）

エアマットのお手入れ

■ エアマットの取り外し方



アウターカバーのファスナーを開き、インナーカバーを取り出します。

インナーカバーのファスナーを開き、エアスペーサーを取り出します。

インナーカバーの裏面にあるセンサーパッドを取り外します。
(センサーパッドは面ファスナーで取り付けられています。)

■ インナーカバー、アウターカバーの洗濯

- ・ 家庭用洗濯機でのお手入れが可能です。
(洗濯機の容量、洗い方については洗濯機の取扱説明書をご確認ください。)
- ※ 生地破損、洗濯機停止等防止のため、必ず洗濯ネットをご使用し洗濯機の取扱説明書をご確認ください。
- ・ 裏返さず、表面を外側にした状態でファスナーを閉じて洗濯してください。
- ・ 他の洗濯物を入れずに単体で洗濯してください。
- ・ 塩素系漂白剤のご使用はお控えください。

※ センサーパッドを必ず取り外してから洗濯してください。
センサーパッドは水洗いできません。

■ インナーカバー、アウターカバーの乾燥

- ・ 風通しの良いところで、陰干ししてください。
- ・ 乾燥機のご使用はお控えください。
- ・ アイロンがけはお控えください。
- ・ 長時間の脱水はお控えください。しわや毛並みの乱れ、詰め物の吹き出し等の原因になります。
- ・ 脱水後は速やかに干してください。放置するとしわや臭い、変色の原因になります。

■ エアスペーサーを洗う

- ・エアスペーサーは40℃以下の水またはぬるま湯で中性洗剤を使用して手洗いしてください。
- ・壁にエアスペーサーを立てかけて、シャワーで流してください。
- ・熱湯を使用したり、洗濯機の脱水機能を使用すると製品がすり減ったり変形する可能性があるため、使用をお控えください。



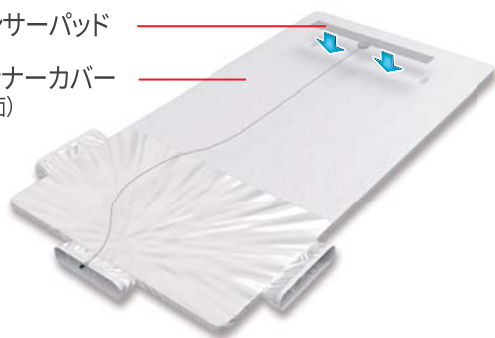
■ エアスペーサーを干す

- ・洗った後は、表面を軽くたたいてよく水切りし、乾いた布で水分をふきとってください。

■ エアマットカバーのつけ方

センサーパッド

インナーカバー
(裏面)



センサーパッドをインナーカバーの裏面に
取り付けます。



エアスペーサー

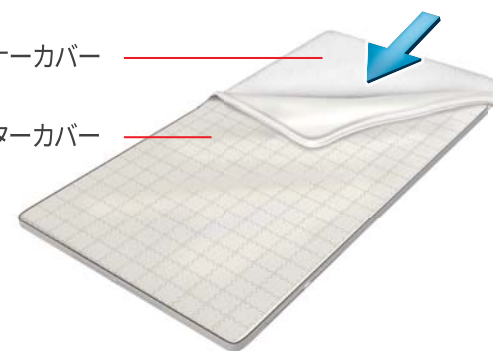
インナーカバー
(表面)



インナーカバーにエアスペーサーを入れます。
(エアスペーサーのフィット層を表面にしています。)
(体をソフトに包み込むフィット層、圧力を厚み方向に
拡散するリレー層、体をしっかりと支えるサポート層の
三層構造となっています。柔らかい面がフィット層で
表面です。硬い面がサポート層で裏面です。)

インナーカバー
(表面)

アウターカバー
(表面)



インナーカバーをセットした状態の
エアスペーサーをアウターカバーに入れます。
カバーをつけた後は、P.10を参考してください。

別売品

■ エアマットカバー

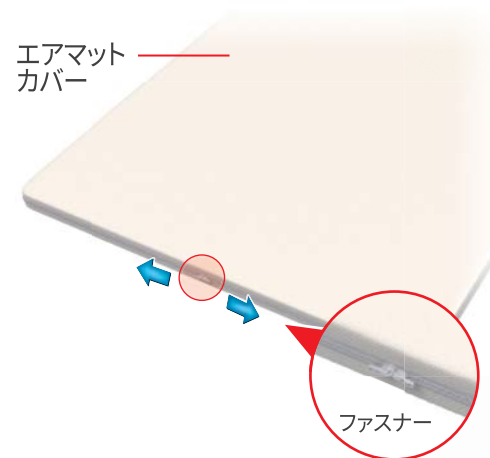


オールシーズン用カバー
(1枚入り)
製品番号 : SP-FC001

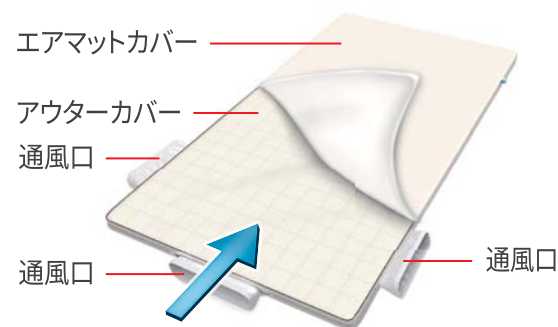


夏用カバー
(1枚入り)
製品番号 : SP-FC002

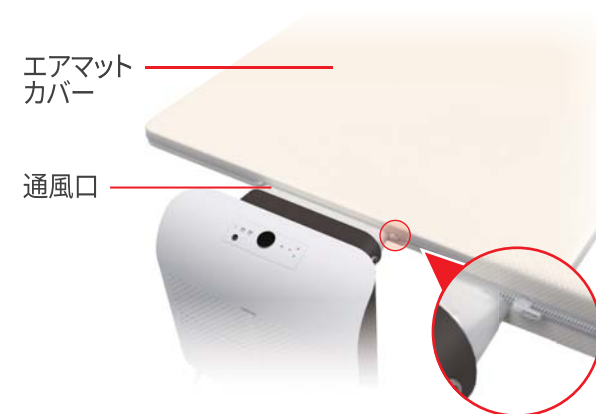
■ エアマットカバーのつけ方



エアマットカバーのファスナーを開きます。



エアマットをエアマットカバーに入れます。



使用する通風口を取り出し、本体とつなげます。
通風口が挟まるようファスナーの位置を調節します。

※ ファスナーを閉じないで使用した場合、製品の性能が落ちる可能性があります。

※ 本体とエアマットの連結は P.12 を参考にしてください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の項目をご確認ください。

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントに差し込んでいますか。
 - ▶ 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- コンセントに電源が入っていますか。
 - ▶ 他の家電製品のプラグを差し込み、電源が入るのか確認してください。
- 本体を傾いた場所に置いていませんか。
 - ▶ 本体を安定した平らな場所に置いてください。

温まらない

- プレフィルターが目詰まりして、集じんフィルターが汚れていませんか。
 - ▶ プレフィルターはお手入れして、集じんフィルターは交換してください。
- 本体とマットの吹出口はしっかりつながっていますか。
 - ▶ 空気が漏れないようにしっかりつないでください。
- マットの設定温度を室内温度より低く設定していませんか。
 - ▶ 設定温度より室内温度が低い場合は、ヒーターが作動しません。

マットが熱い

- マットの温度を高く設定していませんか。
 - ▶ マットの温度を低く設定してください。

予約した時間に運転が始まらない

- 現在時刻の設定が正しく設定されていますか。
 - ▶ 取扱説明書のどおりに現在時刻の設定を行ってください。
- 予約時間の設定が正しく設定されていますか。
 - ▶ 取扱説明書どおりに予約時間の設定を行ってください。

警告音が鳴る

- フロントカバーを取り付けていますか。
 - ▶ フロントカバーが外れていると警告音が鳴り、作動しません。フロントカバーを必ず取り付けてください。
- センサーパッドのセンサーケーブルがつながっていますか。
 - ▶ センサーパッドのセンサーケーブルを本体のセンサーコネクタにしっかり差し込んでください。
- 本体を傾いた場所に置いていませんか。
 - ▶ 本体が傾いていると警告音が鳴り、作動しません。本体を安定した平らな場所においてください。

本体から強い振動を感じる

- 本体が傾いていないか確認してください。
 - ▶ 本体をまっすぐ立て直してください。

仕様



製品名	RAYCOP FUTOCON
モデル名	FCST-100
定格入力電圧	AC 100V, 50/60Hz
定格入力容量	寝具ケア：9.7A 睡眠ケア：0.2~0.7A
定格消費電力	寝具ケア：970W / 睡眠ケア予熱：970W / 睡眠ケア：22~570W
作動モード	寝具ケア：ダニ対策、除菌、脱臭、除湿時の使用モード 睡眠ケア：最適な睡眠のための使用モード
作動時間	寝具ケア：2時間運転後、自動停止 睡眠ケア：予約設定運転後、自動停止
外形サイズ	463.5mm x 526.5mm x 223.5mm (WxDxH)
重量	7.2kg (調節ユニット：1.18kg除く)
電源コード長さ	3m
安全装置	Tilt switch：製品の傾き、転倒時に運転停止 / Thermostat：ヒーター過熱防止 フロントカバーオープン警告音 / 温度・湿度センサー異常警告音

保証、アフターサービス

無償サービス

使用中に製品の欠陥により故障した場合、購入日から1年間無償で保証いたします。
その際、レシートなどの購入証明書と保証書の提示が必要となりますので、大切に保管してください。
保証対象は本体とセンサーパッドのみとなります。(エアマットやカバー、その他付属品や消耗品は対象外)

オンライン保証サービス

オンライン登録をしていただくと、通常1年のメーカー保証が2年間有効となります。(P.32)

有償サービス

サービスを依頼する際、下記の場合には無償サービス期間内でも有償修理になります。

1. 製品内部に液体を入れたり、異物を吸入したことにより故障した場合。
2. 製品を落下させたり衝撃を与えたことにより製品が破損および故障した場合。
3. シンナー、ベンジンなど揮発性有機溶剤の使用により外観損傷および変形した場合。
4. 当社の純正品ではない部品や消耗品を使用したことにより製品が故障した場合。
5. 使用電圧を誤用したことにより故障した場合。
6. 製品を故意に分解したことにより部品を紛失および破損させた場合。
7. 当社のサービス業者ではない人が製品を修理あるいは改造する過程で故障した場合。
8. 天災地変により故障した場合。
9. 「安全上のご注意」を守らず故障した場合。
10. プレフィルターおよび集じんフィルターを取り付けずに使用した場合。
11. 誤使用ならびに必要なお手入れを怠ったことにより故障および損傷した場合。

- 消耗品の交換はお客様自身でお願いいたします。万一交換が難しい場合に限り有償で交換させていただきますので、当社お客様サポートセンターにお問い合わせください。
- 保証期間終了後は、検査をして修理が可能な場合に限り、お客様のご要望に応じて修理させていただきます。この場合は、検査も有償となりますのでご了承ください。
- 補修性能部品の保有期間 [6年]
当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を製造打ち切り後6年間保有しています。
- 本体を修理に出される場合は、P.25 の通りセンサーパッドを取り外して本体と一緒に発送してください。エアマットは発送しないでください。詳しくは当社のお客様サポートセンターにお問い合わせください。

もし万が一、レイコップが故障しても、ご自宅に引き取りに伺います。



お客様サポートセンター

受付時間：平日午前9：00～午後5：30（土日祝日、年末年始を除く）



0120-363612

レイコップ製品の最新情報はインターネット上でご覧ください。

レイコップ公式サイト：<http://www.raycop.co.jp>



レイコップ本体は、お買い上げ日より1年間のメーカー保証が付いております。
保証書および、お買い上げ日を示すレシート、明細書、配送伝票などを保管しておいてください。

レイコップオンライン保証サービス

オンライン登録をしていただくと、通常1年のメーカー保証が
2年間有効 となります。(本体とセンサーパッドのみ、エアマットやカバー、その他付属品、消耗品は除く)

条件

購入日から30日以内のオンライン保証登録。
(購入日を含む)

登録方法

レイコップ公式サイトにアクセス頂き、
ご登録をお願いいたします。

レイコップ保証

検索

<http://www.raycop.co.jp/warranty/>

オンライン保証登録に必要なもの

・製品製造番号(シリアルナンバー)※ ・メールアドレス ・購入日

※シリアルナンバーは保証書よりご確認ください。 ※パソコン、スマートフォンのみご利用いただけます。

※オンライン保証(2年保証)にご登録いただいている場合でも、修理の際は購入を証明できるもの(レシートなど)が必要となります。あわせて保管していただきますようお願いいたします。※2年保証対象となるのは自然故障のみとなります。お客様の過失により故障した場合、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承ください。

※保証対象は本体とセンサーパッドのみとなります。(エアマットやカバー、その他付属品や消耗品は対象外となります。)

パソコン、スマートフォンをお持ちでないお客様は、お客様サポートセンターへご相談ください。



0120-363612

受付時間:平日午前9:00~午後5:30(土日祝日、年末年始を除く)

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.



レイコップ公式サイト <http://www.raycop.co.jp>

別売品は、「レイコップ公式サイト」などの公式オンラインストア
または家電量販店にて純正品をお買い求めください。



お客様サポートセンター **0120-363612**

受付時間：平日午前9：00～午後5：30（土日祝日、年末年始を除く）

取扱説明書に記載された内容は、2018年1月現在のものです。